令和８年度 第３回 定例会見

令和８年１１月９日

NEXCO 東日本

定例会見（令和８年１１月９日）議事次第

登壇者

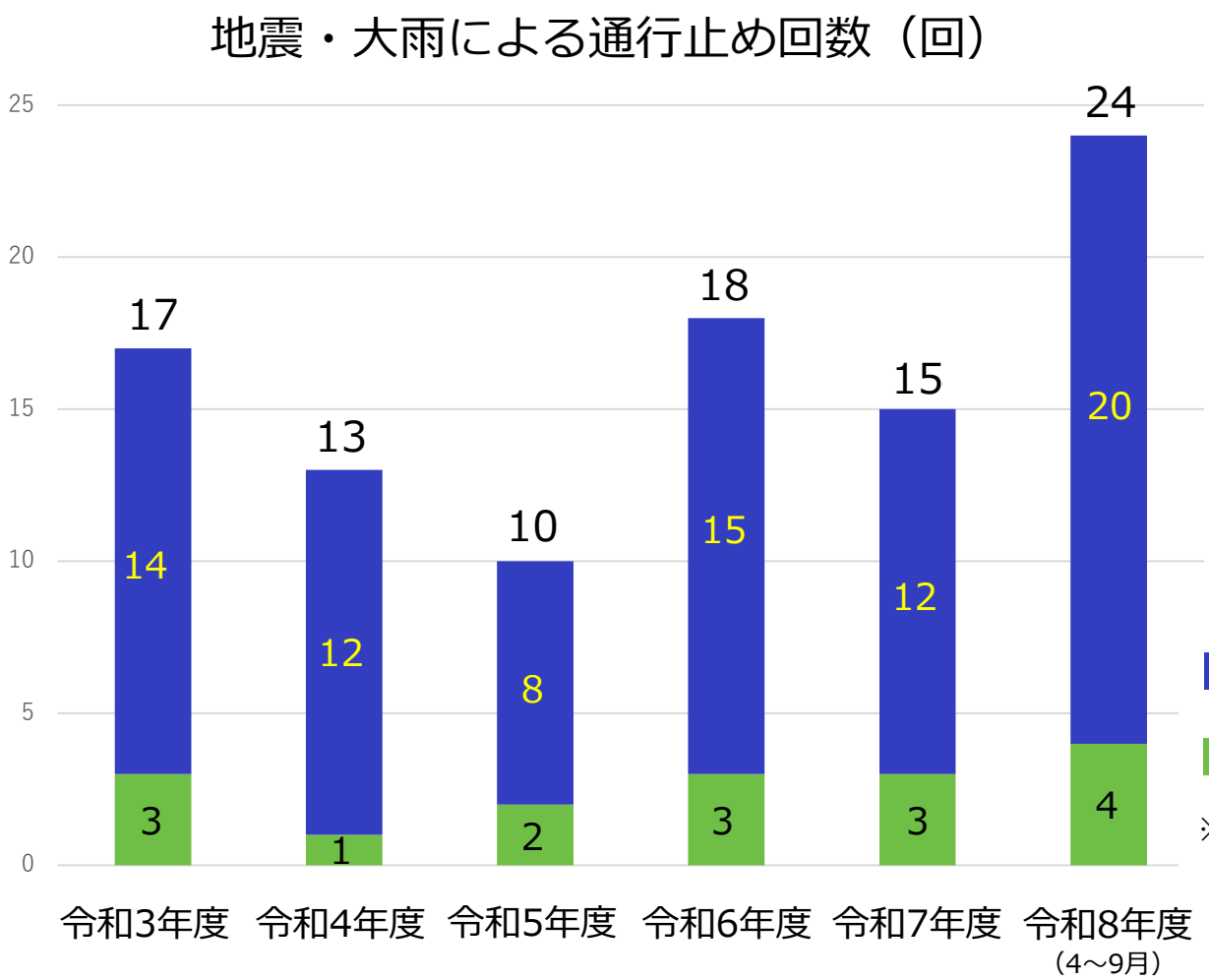
代表取締役社長　吉岡　幹夫(よしおか　みきお)
管理事業本部長　松坂　敏博(まつざか　としひろ)
サービスエリア・新事業本部長　小橋　尚(こはし　たかし)

会見内容

１．営業概要（令和８年度第２四半期）
２．令和８年８月千葉豪雨及び台風２５号に伴う通行止め対応
３．令和８年度冬期の交通確保の取り組み
４．耐震補強等の災害対策
５．自動運転車両等の走行支援技術公募
６．「ウインターパス2027」・「ずらして冬トク！関越のんびりパス」の発売
７．NEXCO東日本グループPB(プライベートブランド)新商品のご紹介

地震や大雨に伴う通行止め状況

- 今年度は、９月時点で既に**過年度の年間回数を上回る通行止めを実施**した
- 特に、千葉豪雨や台風２５号など**のり面災害を伴う通行止めが多く発生**した



※通行止め回数：1事象による通行止めを1回とカウント





1. 営業概要（令和８年度第２四半期）

営業概要（令和８年度第２四半期）

(1)営業の状況

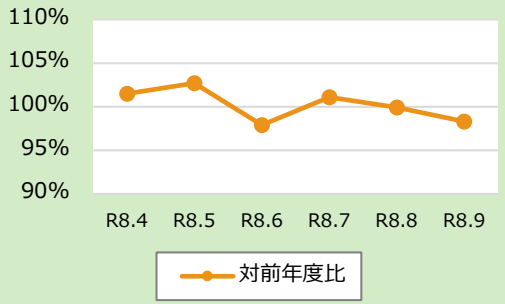
①通行台数・料金収入の状況

【通行台数】	台数(万台/日)	対前年度比
第2四半期計	316.8万台/日	99.8%
R8年度累計	310.6万台/日	100.2%

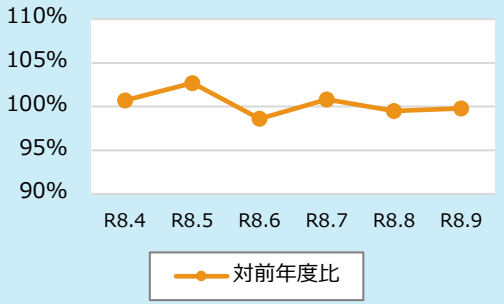
【料金収入】	収入(億円・税抜)	対前年度比
第2四半期計	2,316.8億円	100.0%
R8年度累計	4,417.4億円	100.3%

※参考値(速報）のため、料金収入の確定値とは一致しない可能性があります。

通行台数(日平均)
(R8年度・月別)



料金収入
(R8年度・月別)



②車種別の走行台キロ

※高速自動車国道のみ

【第2四半期計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
対前年度比	103.3%	103.6%	98.0%	101.7%	103.6%	102.8%

【R8年度累計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
対前年度比	101.7%	100.2%	99.4%	102.7%	104.4%	100.8%

(2)ETCの利用率

ETC（9月）	ETC2.0（8月）
94.7%	42.4%

【関東地区　主要料金所及び路線のETC利用率】

関越道：新座本線　97.5%	東関東道：習志野本線　97.7%
東北道：浦和本線　98.4%	東京湾ｱｸｱﾗｲﾝ：98.9%
常磐道：三郷本線　98.1%	東京外環道　：98.4%

(3)SA・PAの状況　※単位：百万円

	第２四半期計	対前年度比	R８年度累計	対前年度比
飲食・物販	33,951	104.5%	61,459	104.1%
GS	18,224	104.8%	35,256	105.5%
合計	52,175	104.6%	96,716	104.6%

【営業施設のあるSA・PA】197カ所(SA:78、PA:119)

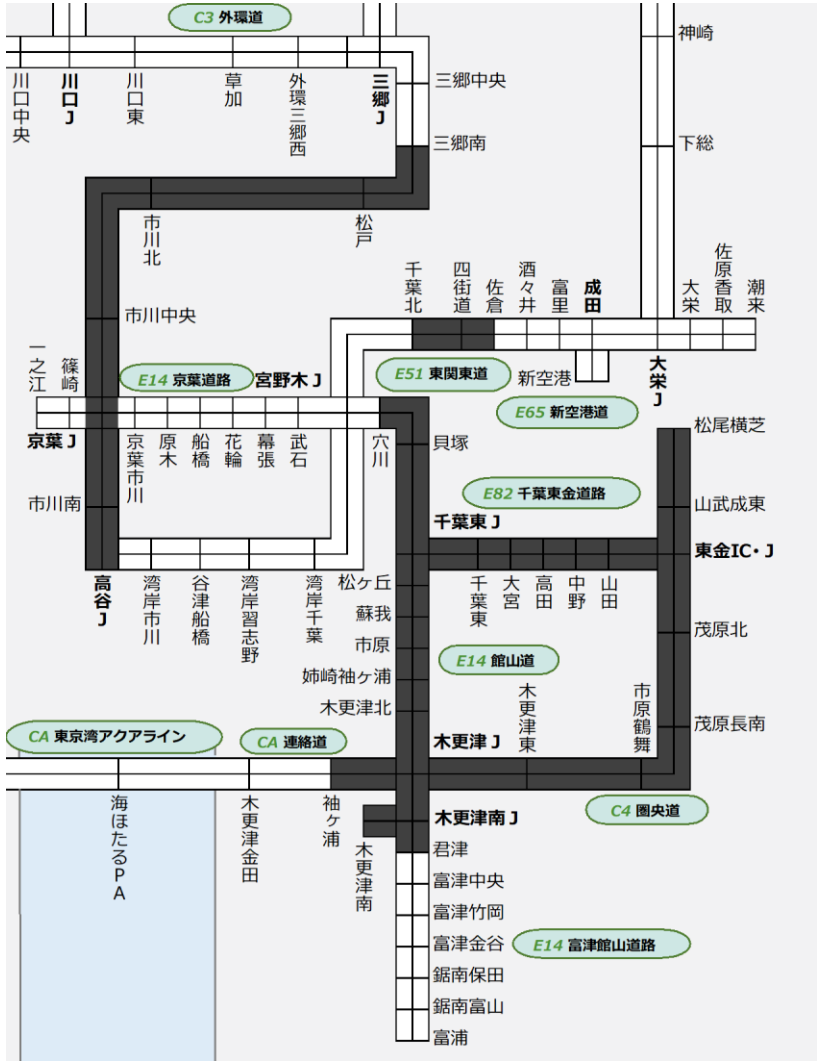
ポイント

- 令和８年度第２四半期の通行台数・料金収入は、前年度とほぼ同じ
- 『飲食・物販部門』の売上高は、９月の大型連休によりお客さまの外出機会が増え、前年度を上回った
- 『GS部門』の売上高は、交通量の増加に伴い販売数量が上昇したことで、前年度を上回った

２．令和８年８月千葉豪雨及び台風２５号に伴う通行止め対応

令和８年８月千葉豪雨に伴う通行止め対応

- 令和8年8月13日（木）夕方以降、断続的に降雨が続き、千葉市は**24時間雨量367mmと観測史上1位**を記録し、また、線状降水帯が3回発生、記録的短時間大雨情報は計25回発表された
- 5月に新たな防災気象情報が運用開始された後、**初めてレベル５大雨特別警報及び土砂災害特別警報**が発表された
- 千葉東金道路、圏央道など、全体で最大326.4kmの区間で通行止めを実施



通行止めを実施した範囲

令和８年８月千葉豪雨に伴う通行止め対応

- 管轄する事務所・支社、災害協力協定会社、工事の受注者から応援をいただき、約700人体制で対応し、お盆期間が終わる17日の朝までに全線で通行止めを解除

千葉東金道路
下り
14.6KP


被災状況（8/14）


復旧作業状況（8/17）


復旧作業完了（9/3）

- 千葉県・千葉市等自治体より災害支援の要請を受け、各自治体へ**路面清掃車、散水車等約160台、及び作業員約300名の応援派遣**を実施
（実施期間：8月19日～27日までの7日間（土日含まず）、及び9月3日の計8日間）

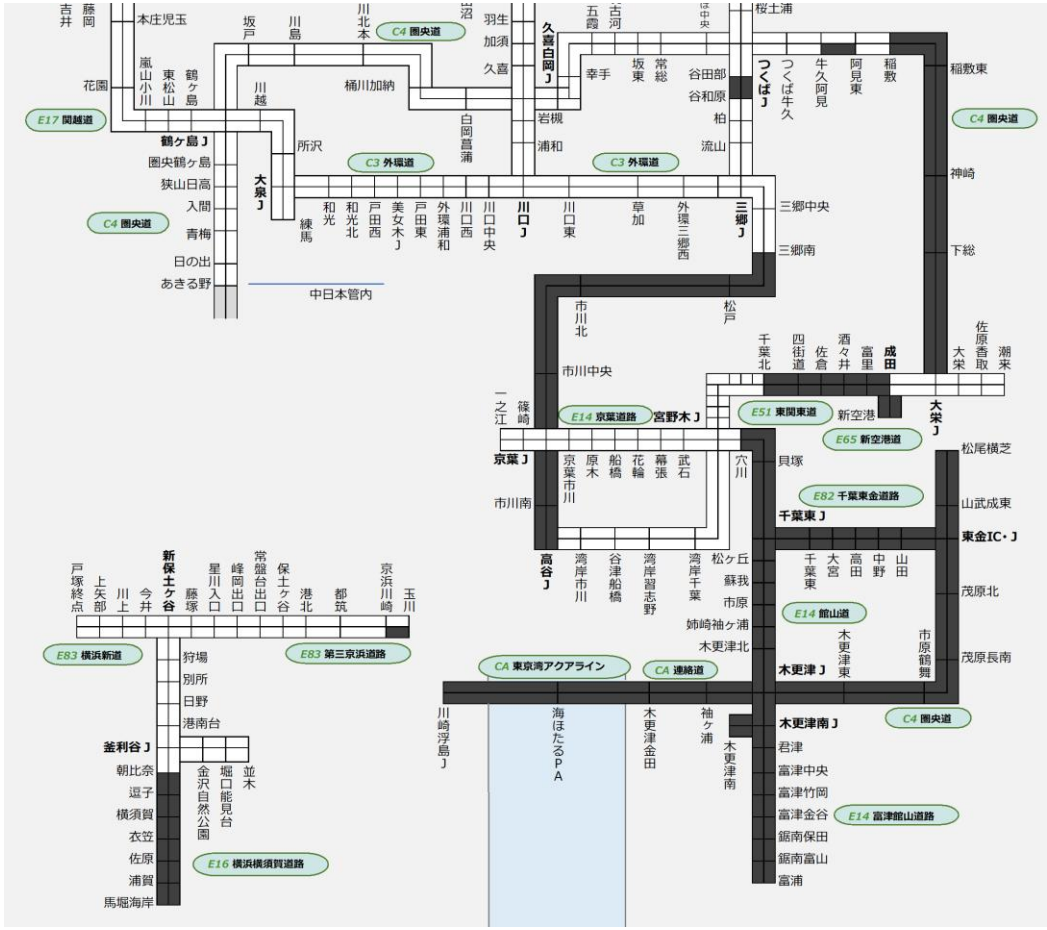

JR大網駅前広場作業状況（8/19）

台風２５号に伴う通行止め対応

- 令和8年9月20日（木）～21日（金）にかけて、千葉県を中心に台風25号の影響により記録的な大雨となり、千葉県内の一部地点において**500mmを超える連続雨量を記録**

- 市原市及び袖ヶ浦市等では**レベル５緊急安全確保が発令**された

- 千葉東金道路、圏央道など、全体で最大553.0km（上下別）の区間で通行止めを実施



通行止めを実施した範囲

台風２５号に伴う通行止め対応

- 管轄する事務所・支社、災害協力協定会社、工事の受注者から応援をいただき、約1,200人体制で対応し、9月23日に全線で通行止めを解除

圏央道
外回り
259.7KP



被災状況（9/22）



復旧完了（9/22）

館山道
下り
72.3KP



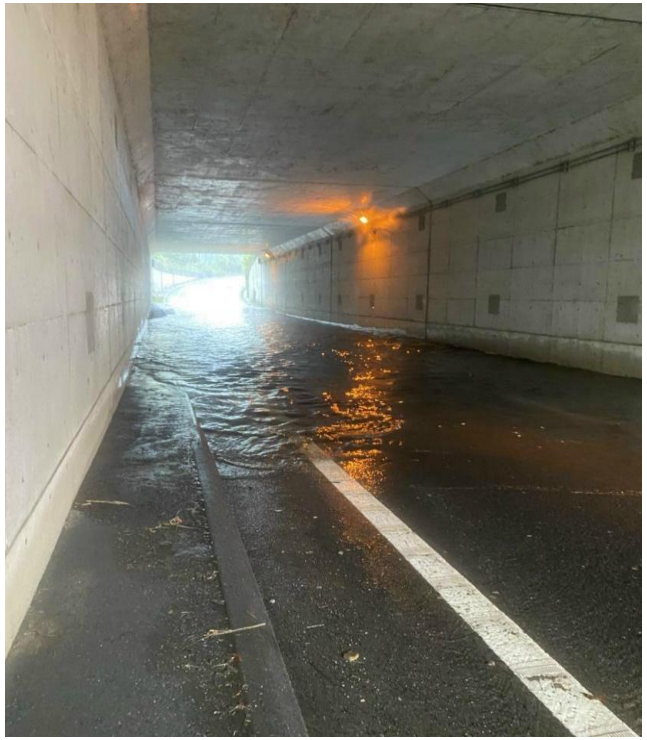
被災状況（9/21）



復旧完了（9/23）

台風２５号に伴う冠水可能性箇所への対応

- 冠水の可能性がある一部の箇所において、レベル４大雨危険警報が発表された際や、冠水の状況に応じて、**予防的通行止めを実施**



蘇我IC　ランプ
※レベル４発令に伴い
予防的通行止め実施



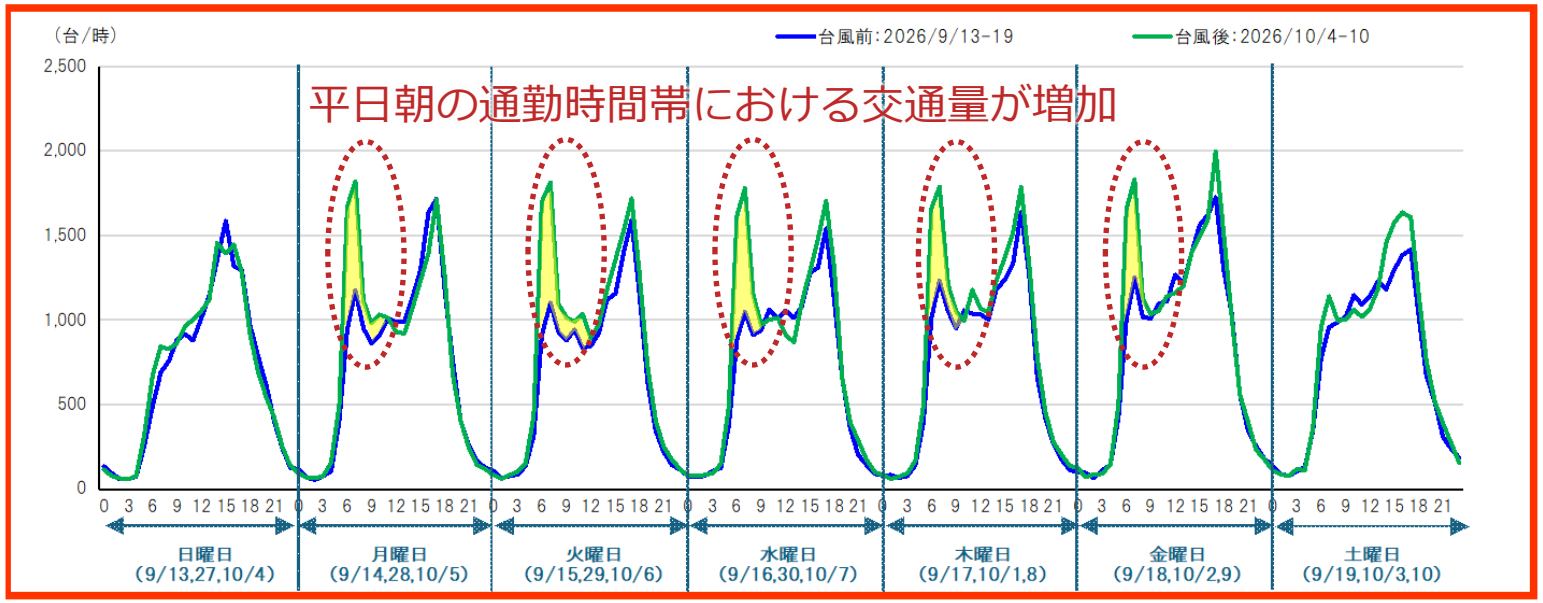
谷津船橋IC　ランプ
※レベル４発令前だったが、
冠水可能性があったため通行止め実施

台風２５号に伴う交通量変化（館山道）

- 台風25号前後における館山道 姉崎袖ケ浦IC～木更津北IC間の交通量を比較すると、台風後、平日の通勤時間帯（6～9）時で交通量が約1.5倍前後に増加している



【館山道姉崎袖ケ浦～木更津北（上り）】



時間帯別・曜日別交通量の比較
（館山道上り　姉崎袖ケ浦～木更津北間）

３．令和８年度冬期の交通確保の取り組み

NEXCO東日本から４つのお願い

① 早めの・余裕を持った
冬用タイヤ装着とチェーン携行を

② 冬道運転では
スピードを出さない、急ハンドル、急ブレーキをしない

③ 大雪予報時には
車でのお出かけは控えて

④ 大雪予報時には
荷物の運送日の変更にご協力を

今冬期の降雪予測

- 冬の**降雪量**（１２～２月）は、ほぼ**“平年並”**か**“少ない”**見込み

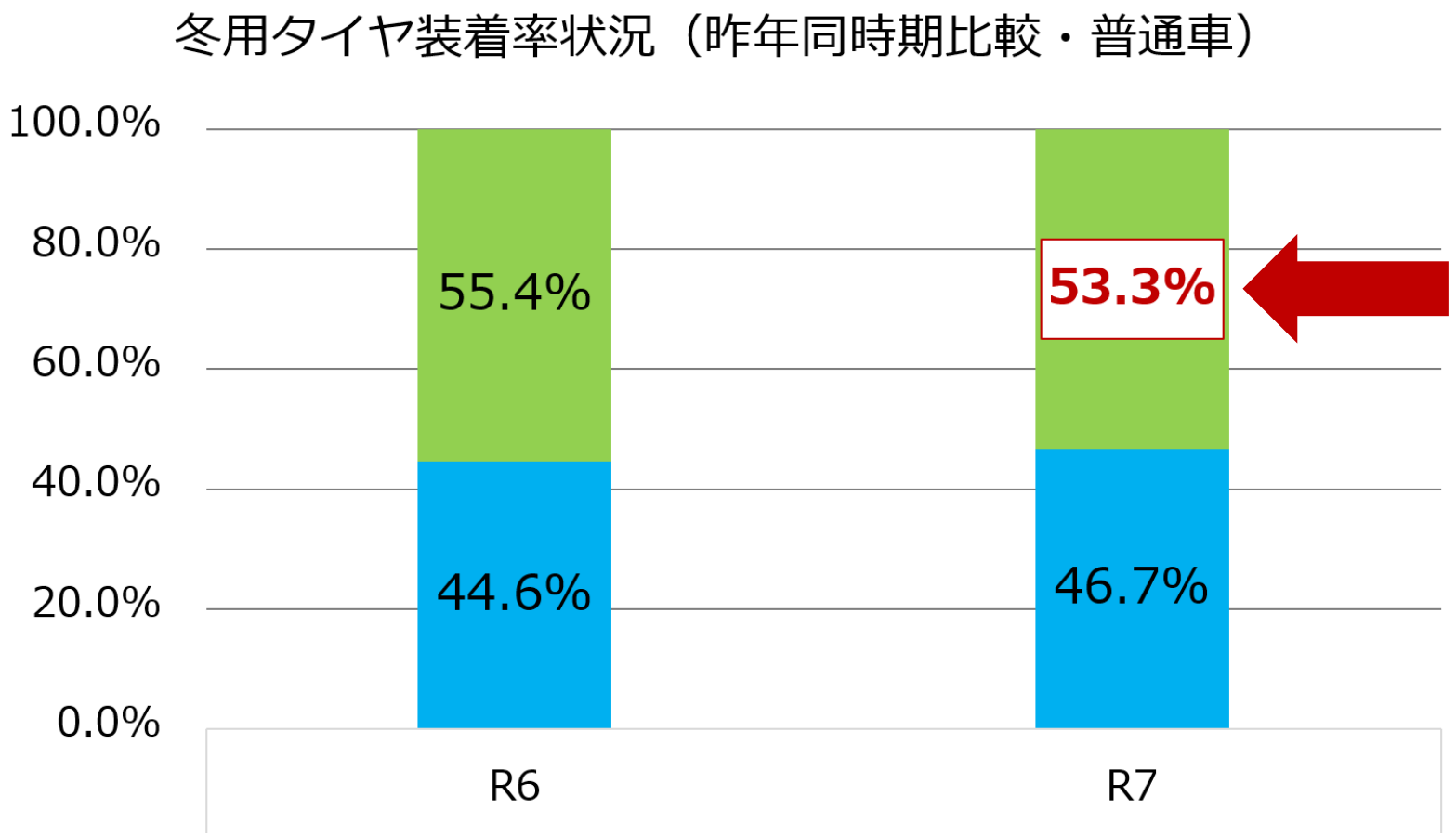
(出典：気象予報は気象庁HPより)

- 冬の**天候**は**急変**することがあり、**記録的な大雪**など、**極端**な降り方になる場合があります

早めの冬用タイヤ装着を

- R7.12の関東地方では、普通車の**約５割**が**冬用タイヤ未装着**

早めの冬用タイヤ装着をお願いします



約５割がノーマルタイヤ

（ＮＥＸＣＯ東日本関東支社調べ）

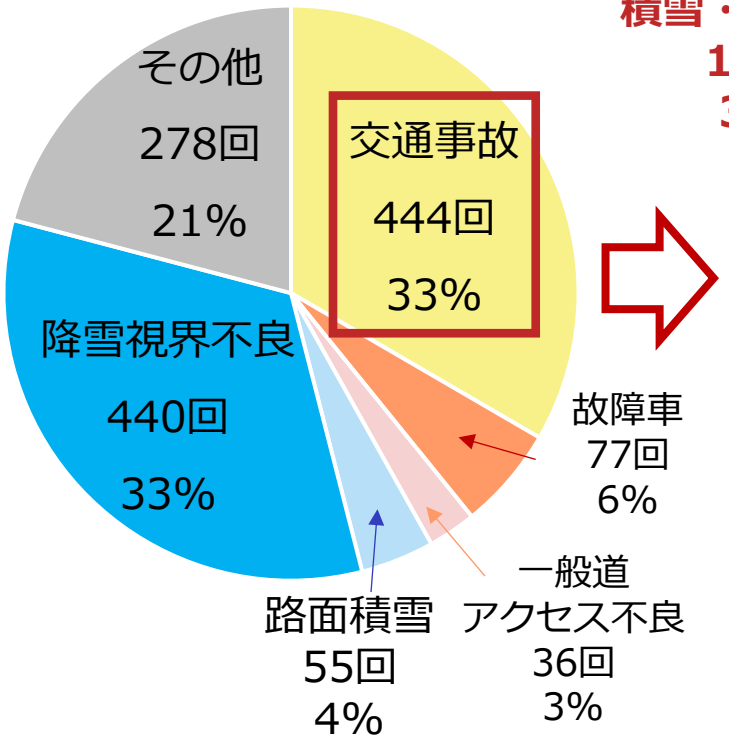
冬期の通行止め・交通事故等の傾向

昨シーズンの冬期通行止め状況

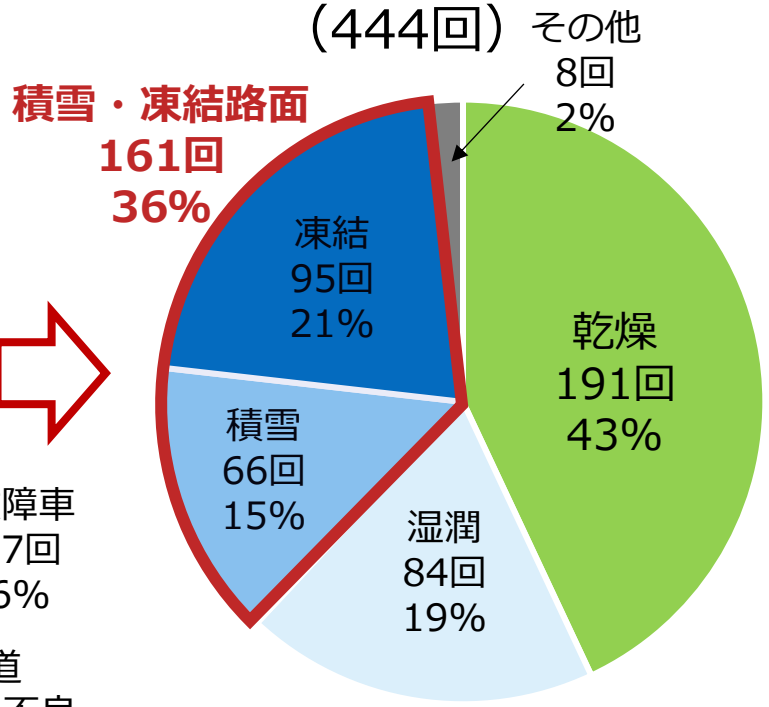
（期間：R7.11.1~R8.3.31）【NEXCO東日本調べ】

※通行止め回数：「工事による通行止め」を含まず、上下別・区間別に集計

通行止め回数
（1,330回）



交通事故時の路面状況
（444回）



- 冬期の通行止めのうち、**約３割は「交通事故」**が原因
- 交通事故の**約４割は「積雪・凍結路面」**で発生



これまでの大規模滞留 事例

- 令和2年12月には、関越道での集中降雪により、複数箇所で大型車の立ち往生が発生し、**最大2,100台**
最長50時間
の大規模滞留が発生

- 大規模滞留が発生すると、滞留車両に取り残された方々の**人命や健康への懸念**が生じるとともに、沿線地域の生活活動や、物流が滞ることで**社会経済活動へ多大な影響**









令和2年12月関越自動車道における大規模滞留の様子

冬期交通確保に向けた方針

基本方針 **人命を最優先**に、幹線道路上での**大規模な車両滞留**を**徹底的に回避**



大雪時の主な対応

- 立ち往生等を防ぐために、広域的な**予防的通行止め**や**国道との同時通行止め**を実施
- 注意喚起のお知らせは3日前、**予防的通行止め実施可能性の呼びかけを１日前**までに実施
- **作業状況**や**通行止め解除見込み**をお知らせ

お客さま・報道機関のみなさまへ**積極的に情報を発信**

予防的通行止めの事例

令和８年１月２１日～２２日の日本海側の大雪にて、**予防的通行止め**を実施
【通行止め延長：約304km】

- **大規模な車両滞留は発生しなかった**
- 予防的通行止めの実施可能性について呼びかけることで、**交通量を抑制できた**
- 通行止めを実施することで、**集中除雪による早期交通確保が可能**となる

前週との車種別交通量比較（代表地点 05:00～通行止め開始時刻）

北陸道 三条燕～中之島見附㊦			関越道 六日町～魚沼㊦			上信越道 長野～須坂長野東㊦		
全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型
▲10%	▲12%	▲6%	▲10%	▲13%	▲5%	▲4%	▲3%	▲4%



令和８年１月２２日　関越道における降雪状況

情報提供ツールの紹介①

- **除雪作業状況**や**通行止め解除見込み**などの情報をリアルタイムで発信

公式LINE



公式X（旧Twitter）



友達登録やフォローを！

- 最新の交通情報やライブカメラは
  ドラとら ドライブトラフィック を確認！

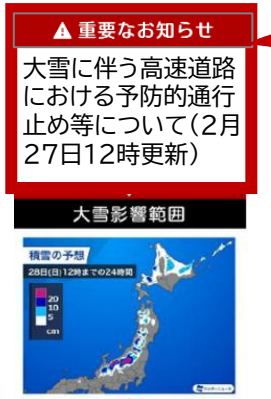


スライダーバーを操作することで
3時間まで画像を遡ることが可能



高速道路
影響情報サイト へ

- 高速各社からの緊急のお知らせは
  高速道路影響情報サイトを確認！



各社の“緊急のお知らせ”へリンク



情報提供ツールの紹介③

- テレビCM・ラジオCM・Web広告を通じて幅広く**冬道安全走行や予防的通行止め**を呼び掛け



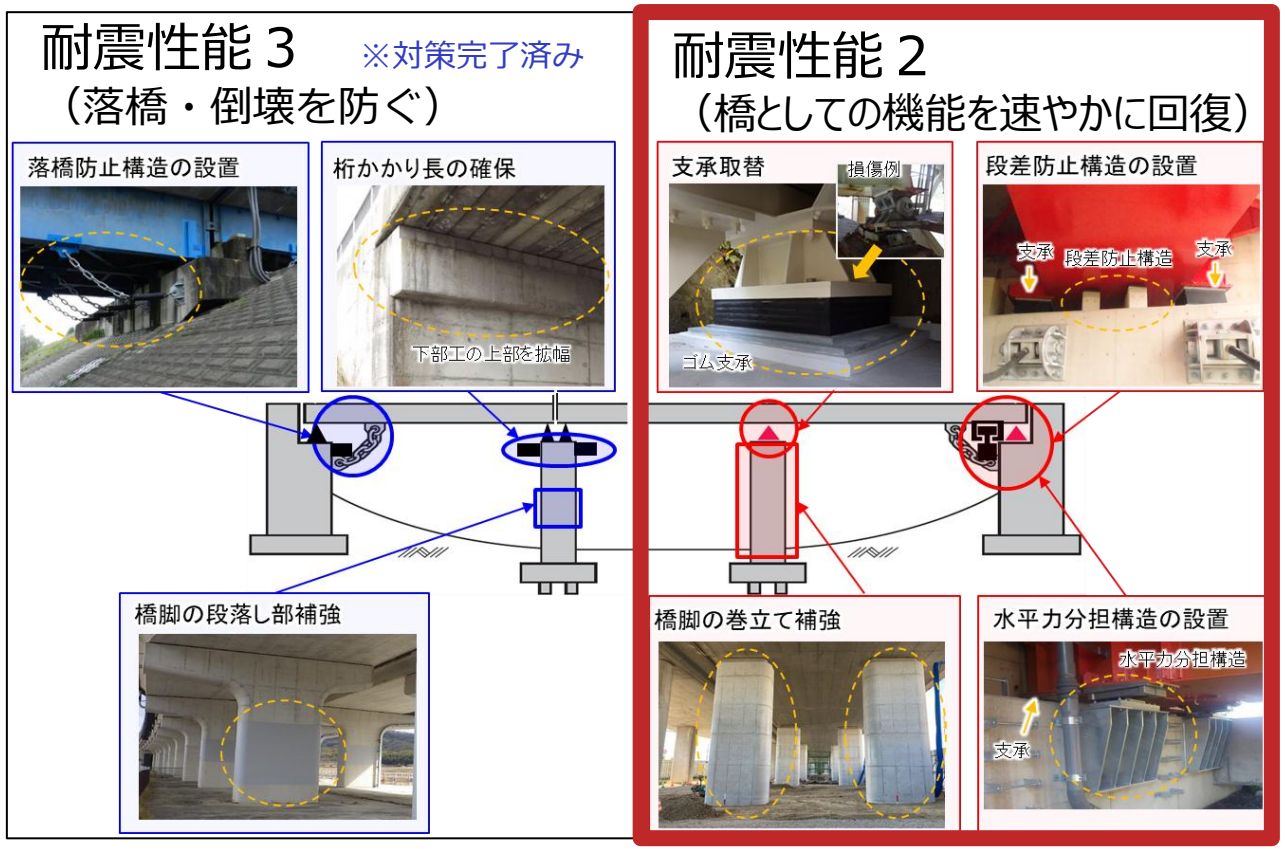
今冬放映予定のテレビCM

- より効果的な情報提供を行うため、**スキー・スノボへ向かうお客さま**や**物流事業者・荷主の皆さま**に向けて、**情報発信の更なる強化**

４．耐震補強等の災害対策

平成２８年熊本地震後の耐震補強

- 現在実施中の耐震補強は、大規模地震発生時における緊急輸送路としての機能をいち早く確保することにより、円滑で迅速な復旧活動を支える観点から極めて重要な対策
- 「落橋・倒壊を防止するために必要な対策（耐震補強３）」はすでに完了し、「橋としての機能を速やかに回復させるために必要な対策（耐震性能２）」を実施中



	地震発生確率		合計
	26%以上	26%未満	
全体橋梁数	2,241	3,829	6,070
うち橋脚補強必要橋梁数	485	751	1,236

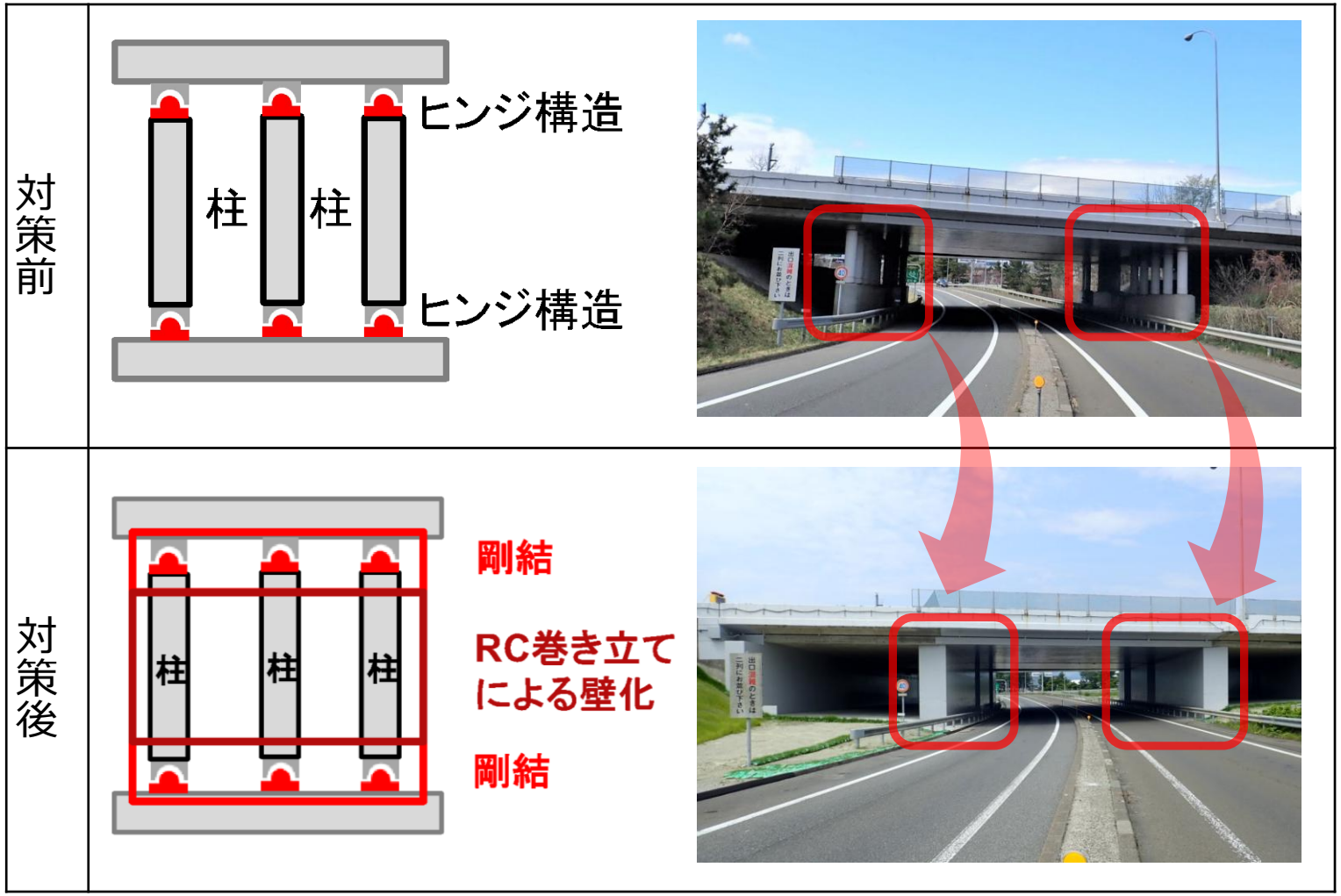
地震発生確率が高い地域は、
令和12年度までを完了目標

平成２８年熊本地震後の耐震補強（ロッキング橋脚）

- ロッキング橋脚は、単独では自立できず、変位が生じると不安定な状態となる特徴的な構造であることから優先的に耐震補強を実施
- 当社管理71橋と自治体管理69橋は、令和２年度までに完了済



管理者	橋梁数	備考
NEXCO東日本	71橋	
自治体	69橋	利益余剰金活用



進捗状況と今後の予定

- 令和8年10月時点で、大規模地震発生確率が高い地域は、485橋のうち、72橋（15%）の工事が完了し、165橋の工事で耐震補強を進めている
- 契約手続き中の152橋に加え、今後は、96橋の工事を発注し、Ｒ１２年度完了を目指す

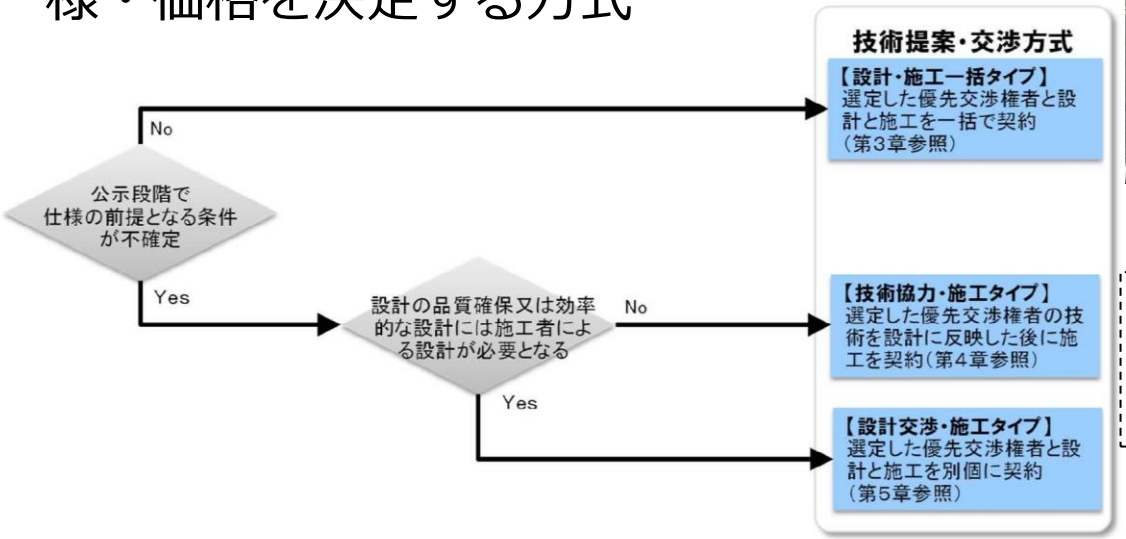
補強が必要な橋梁（485橋）のうち

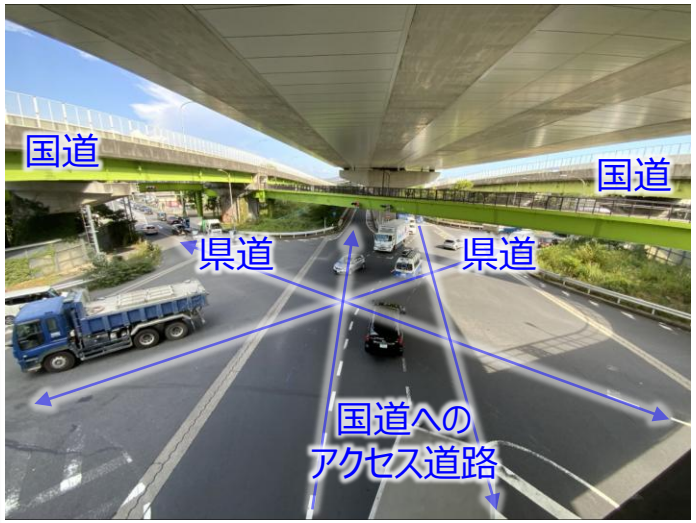
完了	工事中	契約手続き中	公告予定
72橋	165橋	152橋	96橋

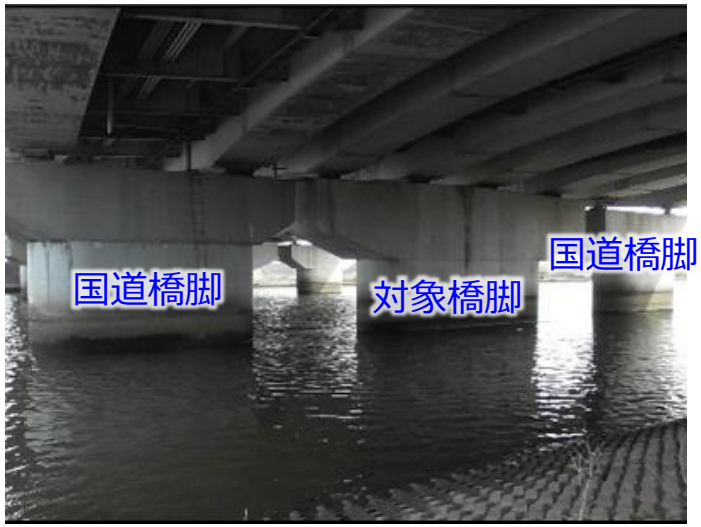
円滑な事業推進のための工夫（契約方式）

- 特に技術的難易度の高い工事では、技術提案・交渉方式（ECI）を適用
- さらに、受注者が、全てのコスト情報を開示し、発注者又は第三者が監査のうえ支払いを実施する方式（オープンブック方式）を併用

«ECIとは»
「発注者が最適な仕様を設定できない工事」や「仕様の前提となる条件の確定が困難な工事」などの場合に、技術提案を公募・採用し、当該技術提案を踏まえて仕様・価格を決定する方式







複雑な交差点や河川、一般道の近接等
厳しい条件下での高度な設計・施工計画が必至

出典：国土交通省直轄工事における技術提案・交渉方式の運用ガイドラインより

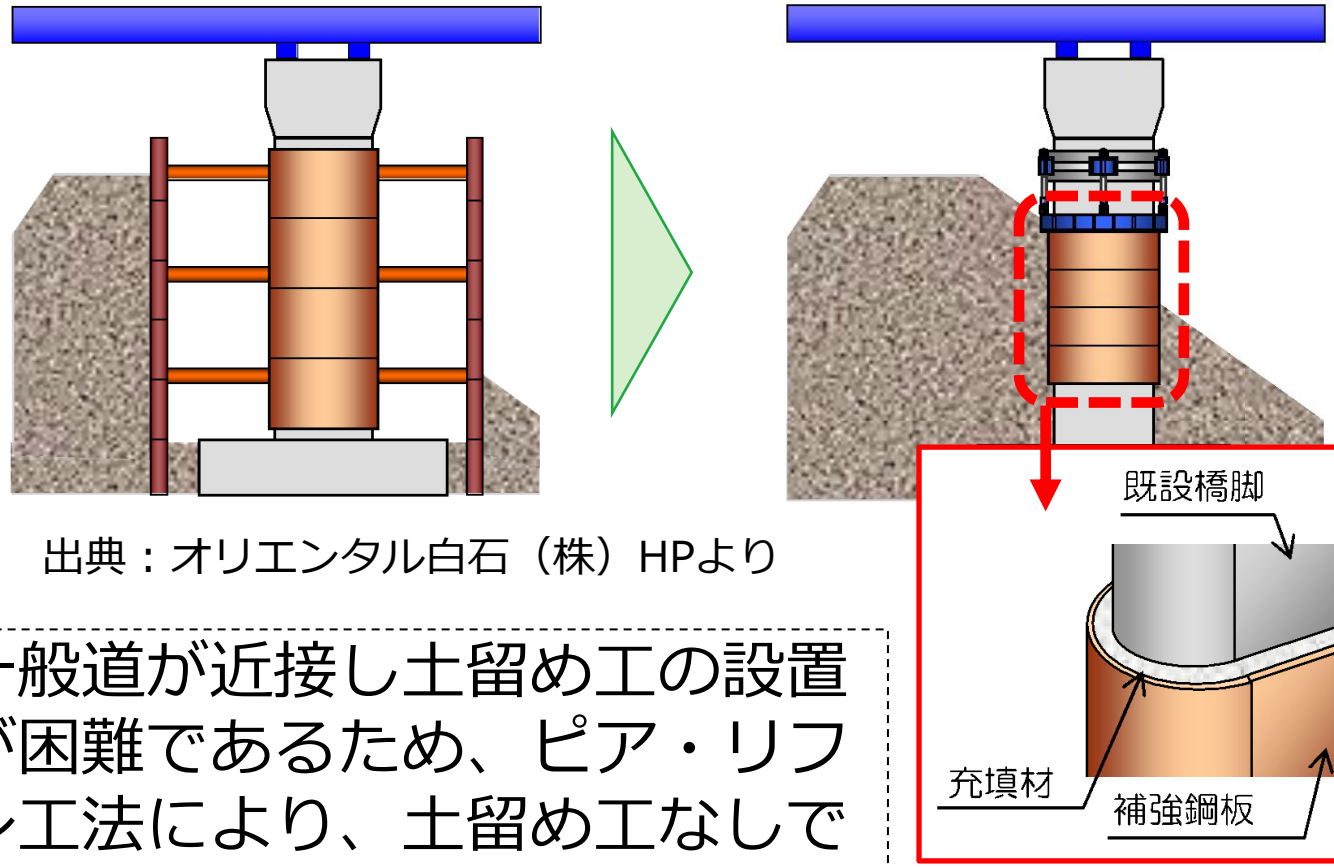
円滑な事業推進のための工夫（新技術の採用）

- 既設橋脚の圧入鋼板巻き立て工法（ピア・リフレ）の採用



従来
（ライナープレート等による土留め工）

ピア･リフレ工法
（圧入鋼管巻立工法）



出典：オリエンタル白石（株）HPより

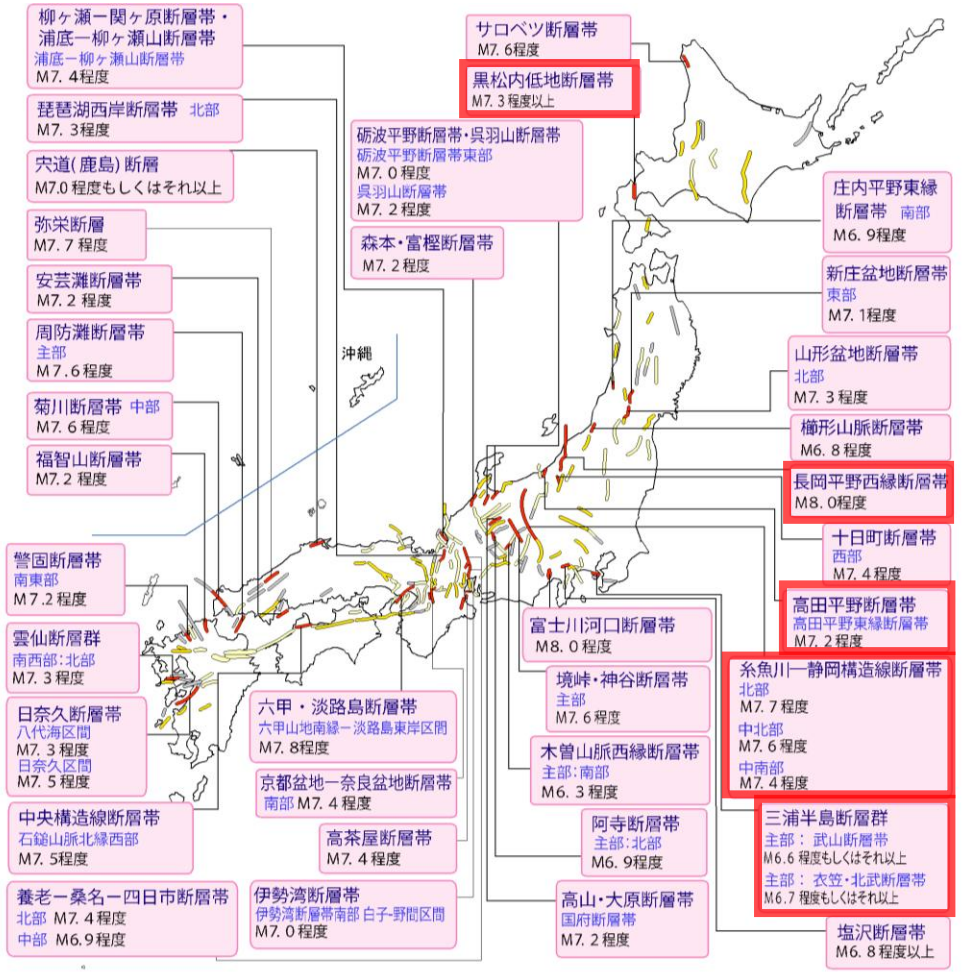
一般道が近接し土留め工の設置が困難であるため、ピア・リフレ工法により、土留め工なしで補強が可能に

NEXCO東日本管内における断層

- 令和８年熊本地震では活断層（日奈久断層）付近の高速道路で大きな被害
- NEXCO東日本管内の高速道路と交差または近接している、Sランク断層が5断層あることが文献より確認　※Sランク：30年以内の地震発生確率が3%以上

■交差または近接している断層（Sランク）«文献による当社調べ»

断層	道路名	IC区間	箇所数
黒松内低地断層帯	道央自動車道	国縫IC～長万部IC	3箇所
長岡平野西縁断層帯	北陸自動車道	西山IC～長岡JCT	2箇所
	関越自動車道	長岡IC～長岡JCT	1箇所
		越後川口IC～小千谷IC	2箇所
高田平野断層帯	北陸自動車道	名立谷浜IC～上越IC	1箇所
糸魚川-静岡構造線断層帯	長野自動車道	安曇野IC～麻績IC	2箇所
三浦半島断層群	横浜横須賀道路	横須賀IC～衣笠IC	6箇所
		衣笠IC～佐原IC	1箇所
合　計			18箇所



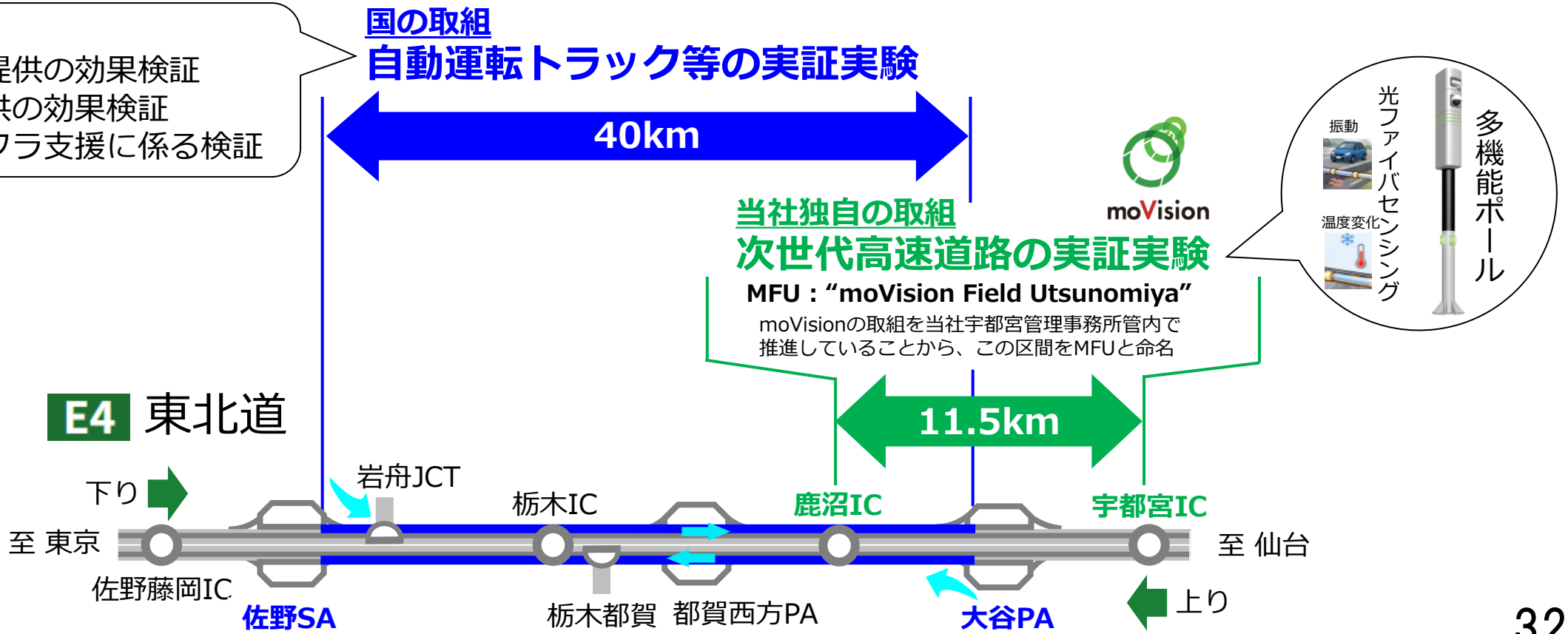
出典：地震調査研究推進本部事務局HPより

５．自動運転車両等の走行支援技術公募

２つの実証実験について

◆東北道において、国と当社による２つの実証実験が始まります。
◆国の実証実験では、合流支援や先読み情報提供の効果検証等を行います。
◆当社の実証実験では、多機能ポールや光ファイバセンシングを新設しており、これらを活用して国の実証実験と連携し、効果検証等に協力します。

実証実験概要
①合流支援情報提供の効果検証
②先読み情報提供の効果検証
③その他のインフラ支援に係る検証



当社の実証実験について

◆当社の実証実験は、令和８年11月16日から開始します。
◆多機能ポールの２種類のカメラによるリアルタイム全線監視検証や、カメラ映像で捉えた道路情報をAIで解析し、ETC2.0等で提供する先読み情報の提供検証、インフォメーションライトによる道路状況のお知らせ検証等を行います。

多機能ポール



多機能ポールの各設備と概要

設備名	概要
遠赤外線カメラ	夜間、曇天等を高解像度で監視し、道路情報を収集します。
可視光カメラ	主に昼間を高解像度で監視し、道路情報を収集します。
太陽光発電シート	発電した電力は蓄電池に蓄積し、インフォメーションライトに電力を供給します。
インフォメーションライト	通行止や、逆走車、IC・スマートIC出口閉鎖が発生した場合、赤点滅します。
	気象走行注意や、地震、交通規制、渋滞、SAPA閉鎖、事故や落下物等の突発事象等が発生した場合、オレンジ点滅します。
	上記以外の場合、緑点灯します。
気象観測装置	超音波式風向風速計（1km間隔で設置）

インフォメーションライト点灯状況（試験調整中）



自動運転車両等の走行支援技術公募について

MFU：“moVision Field Utsunomiya”

- ◆実高速道路で車両の挙動等の把握が可能な環境は日本初。MFUの有効活用のため、技術公募により、民間の技術・創意を呼び込み、走行支援技術を実証します。
- ◆実証では、当社データの活用が可能。実証期間は約２年半を予定しています。
- ◆有益な技術の組合せ等から、次世代高速道路に必要な設備・機能を具体化します。

２つのテーマを募集します。公募期間は令和８年10月14日～令和８年11月13日です。

テーマⅠ 道路状況把握技術

現行MFUと同等以上の検知性能を低コストで実現

技術：**収集**（カメラ・LiDAR・ミリ波）＋**分析**（専用アルゴリズム・AI）等

テーマⅡ 路車協調技術

道路状況の収集・分析からV2X通信による車両への情報提供までを実証

指定／自由ユースケース（事業者が独自に提案）のいずれか、または両方を提案可能



LiDAR：Light Detection And Ranging
レーザー反射光を基に対象物との距離や形状を計測する技術
※図はAIにて作成したイメージ



V2X：Vehicle to Everything
車両とあらゆるもの（Everything）が通信
V：Vehicle／I：Infrastructure／N：Network

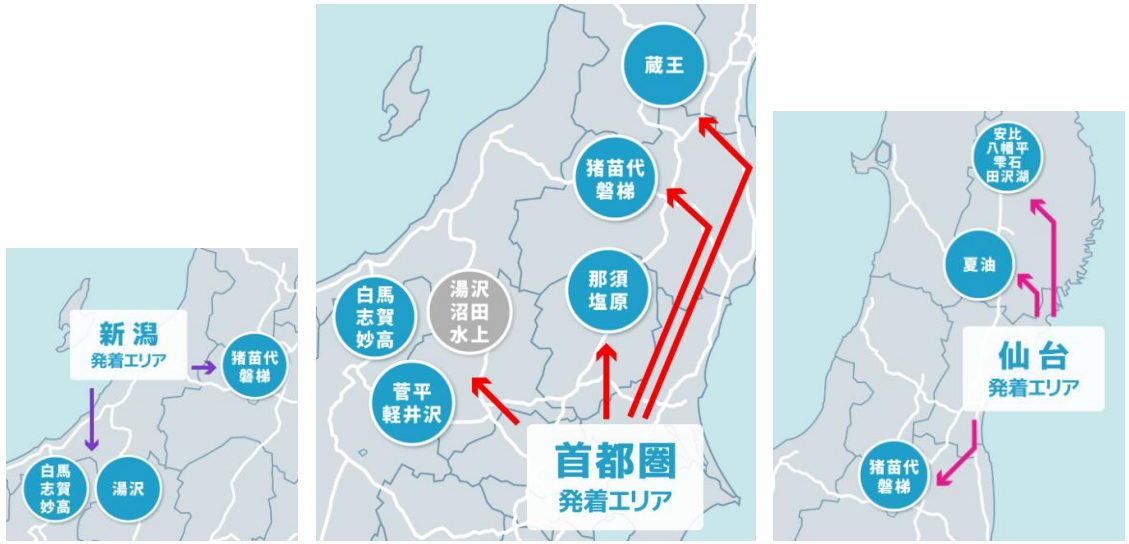
V2I ： 車両とインフラ（道路）間の通信
V2N： 車両とネットワーク間の通信
V2V： 車車間通信

6.「ウインターパス2027」「ずらして冬トク！関越のんびりパス」の発売

「ウィンターパス2027」の販売

- **スノーリゾートエリアまで**の高速道路料金がお得に！





内容	首都圏・仙台・新潟から スノーリゾートエリアまでの 高速道路料金がお得となる商品
利用期間	令和8年12月4日～令和9年4月22日 のうち、連続する最大3日間 （適用除外日：年末年始、3連休） ETCマイレージサービスのポイントプラスキャンペーン対象（平日利用限定）
対象車両	ETC車載器を搭載した 普通車・軽自動車等
販売商品	往復プラン・セットプラン

好評販売中！
（10/29申込受付開始）

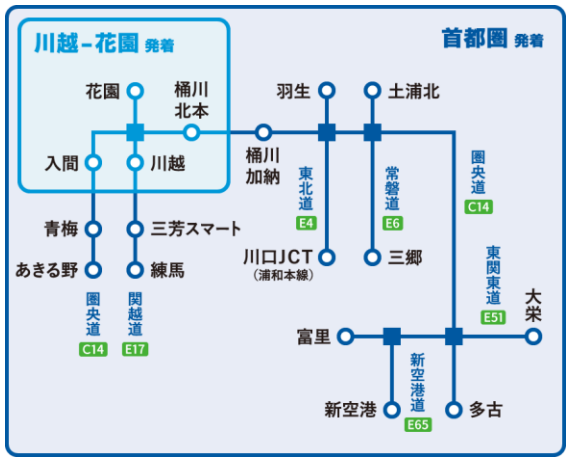
11月中旬以降
申込受付開始

「ずらして冬トク！関越のんびりパス」の販売

- ウィンタースポーツ等を目的とした**関越道沿線へのお出かけ**に最適！







復路 ⇄ 往路

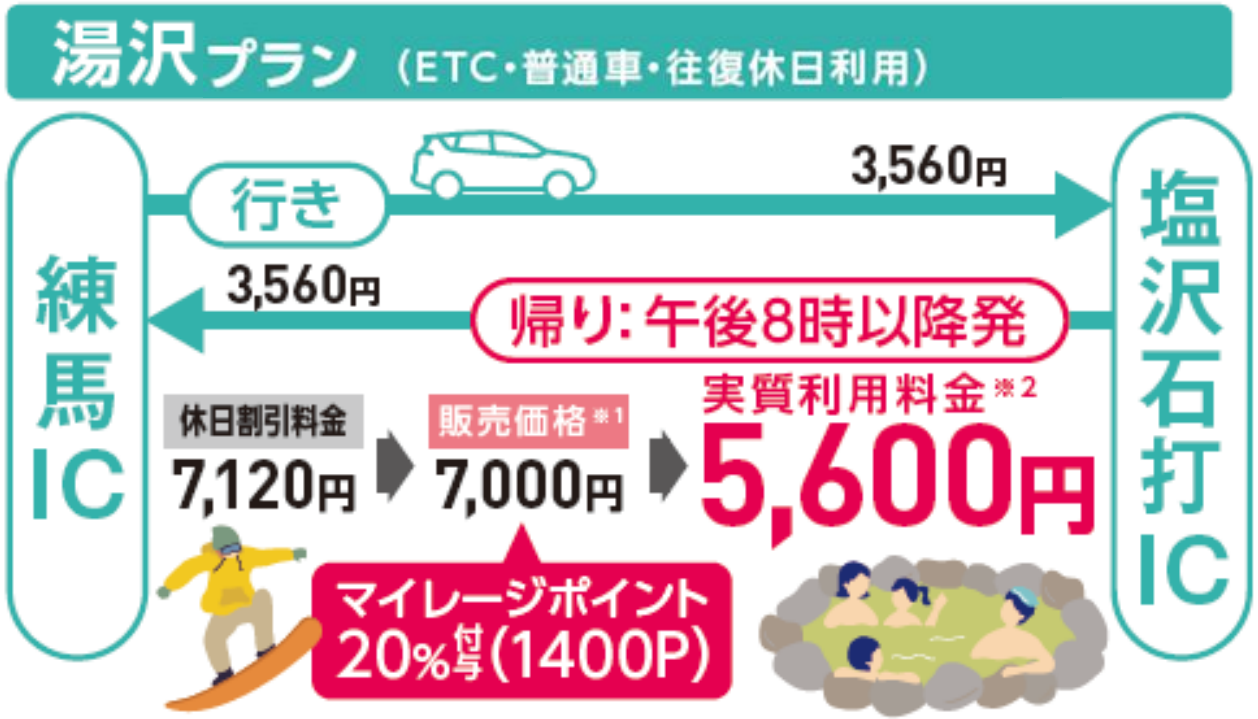
内容	目的地までの高速道路料金の割引に加えて、混雑を避けた時間帯に復路を走行すると、通常付与されるETCマイレージサービスのポイントの他、**最大で販売価格の20%相当のポイントが追加付与**される割引商品
利用期間	令和8年12月4日～令和9年4月22日 のうち、連続する最大3日間 （適用除外日：年末年始、3連休）
対象車両	ETC車載器を搭載した普通車・軽自動車等
販売商品	往復プラン・セットプラン

好評販売中！
（10/29申込受付開始）

11月中旬以降
申込受付開始

「ずらして冬トク！関越のんびりパス」の販売

- お得なご利用例 「**ずらしておトクな冬の関越旅♪**」

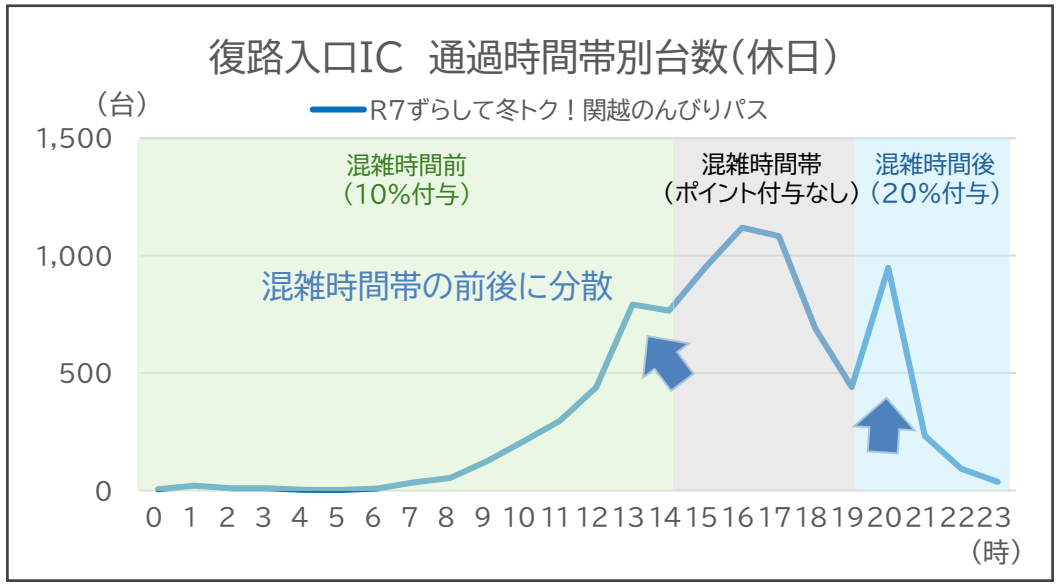


休日割引(7,120円)と比べて1,520円おトク！

※1　販売価格に応じたマイレージポイント（10円につき1ポイント）は別途付与されます。
※2　マイレージポイント5,000ポイント＝5,000円の還元額に交換した場合です。

販売効果

混雑時間帯を避けたご利用が
一定程度進んでおります



7. NEXCO東日本グループ PB(プライベートブランド) 新商品のご紹介

これまで開発したPB商品（一部抜粋）

～和み シリーズ～



和みの天然水



和みのZERO

～オリジナル商品～



秋彩（あきいろ）リングバーム（期間限定）

新たな商品の開発

新発売商品①

走るたび、ほっと一息。東日本の狭山茶。

『和みの狭山茶』

日本三大銘茶から、東日本管内で生産される、
すっきりとした味わいと深いコクのある狭山茶を使用。



【販売価格】

150円（税込）

【販売箇所】

○東日本管内SA・PAに設置の自動販売機

○東日本管内SA・PA店舗（一部）

新たな商品の開発

新発売商品②

ネクスコ東日本リテイル限定商品

狭山茶みるく饅頭

『さやみるく』

狭山茶のしっとり生地となめらかミルク餡。

とろけるお茶蜜の贅沢仕立て。





【販売価格】

1,836円 （税込）（10個入）

【販売箇所】

○NEXCO東日本管内SA・PA店舗
（ネクスコ東日本リテイル運営 56店舗）